

中級者のための能楽入門・実践編

—さらなる世界へ！—

講 師 = ^{ナカムラクニオ}中村邦生 (喜多流能楽師)関 ^{セキ ユキヒコ}幸彦 (日本大学教授)

時 間 = 16:00 ~ 18:00 (1回目のみ)

15:10 ~ 16:50 (2回目以降)

受講定員 = 20人

受講料 = 14,000円

テキスト：『初学用図解入 喜多流仕舞型附十曲』（喜多流刊行会）¥3,500（税込）

教材：喜多流扇 ¥5,000（税込）

〔テキスト・教材は講座内でご案内の上、販売します。
なお、すでにお持ちの方はご持参ください。〕

ご持参いただくもの：筆記用具

2回目以降、足袋・扇・テキスト

※ 2回目以降は、動きやすい服装でご参加ください。

スケジュール

- ① 4月27日（月）能楽入門《解説と実技》（関・中村）
- ② 5月11日（月）謡と仕舞のレッスン《実践》（中村）
- ③ 5月18日（月）謡と仕舞のレッスン《実践》（中村）
- ④ 5月25日（月）謡と仕舞のレッスン《実践》（中村）
- ⑤ 6月 1日（月）謡と仕舞のレッスン《実践》（中村）
- ⑥ 6月15日（月）謡と仕舞のレッスン《実践》（中村）
- ⑦ 6月29日（月）謡と仕舞のレッスン《実践》（中村）
- ⑧ 7月 6日（月）謡と仕舞のレッスン《実践》（中村）

講座内容

さらにレベルアップを目指す方々が対象です。身体能力を取り戻し、自身の教養をさらに高めるために、ギアチェンジを目指しては！

基本動作を終了し、応用も身につくはずです。仕舞での動きの意味、謡での古典的教養なども深まること請け合いです。本学能楽研究会の学生のサポートもあります。

なお、最後に練習発表会の企画有り！

講師プロフィール

中村：広島県出身。能楽協会東京支部常議員。

シテ方喜多流職分、日本能楽会会員（無形文化財総合指定）

関：札幌市出身。学習院大学大学院博士後期課程単位修得退学。同大学助手、文部省（現文部科学省）、鶴見大学文学部教授を経て、現職。